大会名称: **第48回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: ALSOKぐんまアリーナ　Cコート

試合区分: No. 127 女子　　準々決勝　　コミッショナー: 吉田　慎吾　西尾　衣梨佳

期　　日: 2018/08/08(水)　　主審: CC　小坂井　郁子

開始時間: 14:50　　副審: U1　中澤　美保子　U2　赤羽　沙耶

終了時間: 16:30

日体桜華	○ 69	11 -1st- 13 14 -2nd- 14 21 -3rd- 13 23 -4th- 14 -OT1- -OT2- -OT3-	● 54	桐生広沢
（東京）				（群馬）

NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	谷川 莉理	18	0	7	4	3	4	*	米山 紫乃	20	1	7	3	3
5	*	酒井 理乃	8	0	4	0	1	5	*	関口 もえ	19	1	8	0	1
6		長谷川姫璃	0	0	0	0	1	6		河合 莉紗	−	−	−	−	−
7	*	小林 杏実	23	1	9	2	0	7	*	毒嶌 花奈	2	0	1	0	1
8		萩原あり紗	0	0	0	0	0	8		窪田 すずな	−	−	−	−	−
9	*	田中 愛聖	12	0	6	0	1	9	*	矢澤 杏奈	8	0	4	0	5
10		髙木 実秋	−	−	−	−	−	10		岡田 すず	−	−	−	−	−
11		宇津木里緒	0	0	0	0	0	11		佐藤 菜々	−	−	−	−	−
12	*	梅村 成理	8	0	4	0	0	12	*	清水 葵	5	1	1	0	2
13		高橋 実由	0	0	0	0	0	13		春山 花凛	0	0	0	0	0
14		原田 彩花	−	−	−	−	−	14		前原 花楓	−	−	−	−	−
15		世森 びわ	−	−	−	−	−	15		廣川 美羽	−	−	−	−	−
16		新井 悠乃	−	−	−	−	−	16		加藤 詩音	−	−	−	−	−
17		内田 百乃	−	−	−	−	−	17		清水 光莉	−	−	−	−	−
18		山田 英真	0	0	0	0	0								
コーチ		山本貴美子					0	コーチ		小林 大介					0
		合計	69	1	30	6	6			合計	54	3	21	3	12

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール

全国大会への切符がかかった女子準々決勝、埼玉県1位の豊野を下し波に乗る東京都代表日体桜華と開催県の群馬県代表広沢の好カードとなった。第1P、戦いのスタートを切ったのは広沢、＃5のドライブで先制点を挙げる。その後も広沢は＃4、＃5のドライブや＃9のリング下で得点を重ねていく。対する日体桜華は、＃7の3Pや確実なリング下の得点で応戦する。日体桜華＃4のミドルシュートが決まり11－8となったところで広沢がタイムアウト。立て直しを図った広沢が激しいDefから＃4のシュートで、第1Pを11－13広沢リードで終了。

第2P、広沢は＃9のドライブや＃4のミドルシュートが光る。一方、日体桜華は出場する5人が確率の高いシュートで万遍なく得点を重ね、一進一退の攻防が続く。残り1分、日体桜華＃7がバスケットカウントを沈め、25－27と両者譲らぬ展開で前半を終えた。

第3P、追加点が欲しい広沢は激しいDefからの速攻で挑むも、ファウルトラブルに苦しめられる。一方で、チャンスを狙う日体桜華がDefを固めながらミドルシュートを確実に決め、残り5分で逆転に成功。一度流れを掴んだ日体桜華の得点は止まらず、46－40で第3P終了。

第4P、日体桜華が＃4、＃5、＃9の連続得点で着実に点差を広げ、残り6分57－40となったところで広沢がタイムアウト。逆点を狙う広沢は果敢に3Pを打ちにいくも、日体桜華の得点力が勝り、69－54で試合終了。精度の高いミドルシュートが光った日体桜華が準決勝へと駒を進めると同時に、全国大会への切符を獲得した。最後まで白熱した戦いを見せてくれた両者の健闘を称えたい。

関東中学校体育連盟